

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています（※ KEK の共同利用者支援システムでユーザー登録をされた皆様には、PF メルマガが配信され、そちらにも PF News 発行のお知らせが載りますので、その方はお知らせメールの登録は必要ありません）。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

編集後記

私はこれまでの研究で常に放射光施設を利用しており、Photon Factory は 7 年前からお世話になっています。それまで経験してきた放射光実験といえば、限られたマシンタイムをできる限り無駄なく使い、最大限にデータを取るといったものでした。PF においてもそれは基本的に変わりませんが、時には共同研究者である学生のペースに合わせて（良い意味で）ゆとりを持って実験を進めることもでき、PF は彼らが研究を行う上でもなくてはならない施設となっています。PF ニュースは、実験の合間に時折読むことがありました。思いがけず、その編集委員会に参加させて頂くことになり、早一年が過ぎました。編集会議では、PF ニュースの役割を念頭に置いて、掲載記事や企画・構成等について話し合われています。個人的には、編集作業を通して様々な分野の研究や活動に触れることができ、大変良い経験となっています。最近では、施設の将来計画や建設・運転状況などユーザーに確実に伝えるべき情報が多く、PF ニュースの重要性もこれまで以上に増しているように思います。「困ったときは PF ニュース！」と手に取って頂けるように、あと一年、PF ニュースのお役に立てればと思います。(AO)

平成 27 年度 PF ニュース編集委員

委員長	吉田 鉄平	京都大学大学院人間・環境学研究科		
副委員長	佐賀山 基	物質構造科学研究所		
委員	足立 純一	物質構造科学研究所	安達 成彦	物質構造科学研究所
	伊藤 孝憲	AGC セイメキミカル株式会社	宇佐美德子	物質構造科学研究所
	大村 彩子	新潟大学研究推進機構超域学術院	柏原 輝彦	海洋研究開発機構
	片山 真祥	立命館大学 生命科学部	土屋 公央	加速器研究施設
	丹羽 尉博	物質構造科学研究所	野呂 篤史	名古屋大学大学院工学研究科
	原 幸大	静岡県立大学薬学部	兵藤 一行	物質構造科学研究所
	間瀬 一彦	物質構造科学研究所	満汐 孝治	東京理科大学理学部第二部
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		